



友の会の定期総会が開催されました！！

平成 28 年 5 月 8 日(日)松浦武四郎記念館会議室において、平成 28 年度松浦武四郎記念館友の会の定期総会が会員 38 名出席のもと開催されました。

総会では、飯田会長の挨拶の後、来賓として竹上真人松阪市長、竹田正明三雲地域振興局長から挨拶を頂戴しました。引き続き、唐津役員が議長に選ばれ、議事次第にもとづき進行され、平成 27 年度活動報告を田中役員、会計報告を中島会計、監査報告を稲垣監事、平成 28 年度事業計画と予算計画について説明があり、いずれも承認されました。



来賓の竹上市長(右)と竹田局長(左)



議長の唐津役員

平成 27 年度に実施された主な事業・活動

- ☆ 研修バス旅行(北野天満宮・平等院鳳凰堂) ☆友の会主催の特別講座実施(3 回)
- ☆ 「大谷嘉兵衛翁の会」との交流会実施 ☆郡上八幡へバスハイク(ウォーキング クラブ みくもと共催)
- ☆ 友の会の活動展示(三雲ほっとギャラリー・いつきのみや梅まつり・斎宮復元建物イベント)
- ☆ 誕生地保存会の研修会で講師(小野江の伊勢街道境界ガイド)
- ☆ 市政バスによる松阪市内見学(嬉野ふるさと会館・第一水源地・グリーンセンター)
- ☆ 友の会の活動展示(松阪市市民活動センター3 階ラウンジ)
- ☆ 武四郎の紙芝居実施(小野江小学校・いつきのみや梅まつり)
- ☆ 武四郎まつりに協力 ☆ 会員交流懇談会の実施 ☆友の会だより年 4 回発行

平成 28 年度事業の方向性

- ☆ 毎月第 2 日曜日に開催される記念館の「武四郎講座」に参加
- ☆ 友の会誌の発行・・・年 4 回(4 月・7 月・10 月・1 月)
- ☆ 松浦武四郎記念館が主催する行事に支援・協力
- ☆ 「友の会」自主事業の実施。主な自主事業は次の通りです。
 - 神鏡を訪ねるバス研修旅行 ○松阪偉人顕彰団体協議会に参画(松阪の偉人展・氏郷まつりに参加)
 - 友の会主催の特別講座 ○エソヤマザクラ撮影会・写真展 ○地元小学校へ出前講座
 - 活動展示(三雲ほっとギャラリー) ○他団体との交流会(谷川土清の会) ○会員交流懇談会
 - いつきのみや梅まつりに参加 ○大杉谷へのハイキング 等々

恒例の研修バス旅行を開催しました！！

「武四郎が天満宮に奉納した神鏡を訪ねる旅」を6月13日に39名の参加で実施しました。

今年は、桜で有名な奈良県吉野山で、吉水神社、金峯山寺蔵王堂、吉野天満神社(威徳天満宮)、ビジターセンター等を訪ねました。

行きのバス車内では役員の唐津巳喜夫(「武四郎を読む会」会員)さんから武四郎が天満宮に奉納した神鏡について説明して頂き、理解が深まりました。

現地において、吉水神社では元大阪府警察官で、定年を機に退職され宮司となられた、佐藤素心

宮司に神社の由緒などのお話をお聞きしました。後醍醐天皇、義経と静御前始め多くの歴史上人物と神社の関わりをお聞きしました。

お昼は、お食事処「はるかぜ」にて、柿の葉寿司とごぼう・コンニャクの煮しめのお弁当、具沢山のうどんを大変美味しくいただき大満足でした。

デザートに「吉野葛で作った葛餅」も絶品でした。

次に、修験行者でもある吉野町の田中参事さんから蔵王堂、威徳天満宮、ビジターセンターで説明を受けました。ビジターセンターでは、武四郎が奉納した大神鏡を拝観しましたが、保存状態も大変良く、鏡の裏面に刻まれている武四郎の文字や吉野から熊野までの奥駆け道の地図もはっきりと観ることが出来ました。

今回の旅行の残金(13,255円)は、熊本震災義援金として日本赤十字社へ寄付いたしました。参加された三輪絹子さんに感想文をいただきました。

文学散歩に寄せて

会員 三輪絹子

“古陵の松柏 天颯に吼ゆ 山寺春を尋ぬれば 春寂寥・・・・・・・・”
白霧けむる七曲りの道を辿り、先ず吉水神社へ。

最も古いとされる「書院造り」、面取りの広い柱など、がっちりとした建物に守られる中
“吉野山 峰の白雪ふみ分けて・・・・・・・・”と「絶世の美しい白拍子」とうたわれた静御前の舞姿。当時を彷彿させる中、義経主従の無念さがツツツと蘇える。そして“身はたとえ南山の苔に埋るとも・・・・・・・・”と詠まれた後醍醐天皇の心中は・・・・・・・・”

次に吉野の集大成である「蔵王堂」へ・・・・・・・・。
案内人さんの誠意こもった熱弁とその内容に
目から鱗！ ビジターセンターでは尊い大鏡に拝謁！
すべて 先人の方々の日々懸命な生き様には今さら
のように目を覚まさせられる凄い！

“歌書きよりも軍記に悲し吉野山”

初めて文学散歩に参加させていただき唯々感動！
役員さまはじめ、皆さま方のあたたかい眼差し！
本当にありがとうございます。

これからも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



金峯山寺蔵王堂前で



お弁当



具沢山のうどん



デザートの葛餅



吉水神社本殿

※“古陵の松柏 天颯に吼ゆ・・・”は、江戸時代後期の漢詩人藤井竹外が芳野懐古と題して桜の花も散っている頃に吉野の後醍醐天皇陵や如意輪寺を訪れた時に読んだものです。

※松柏：常緑樹

※天颯(てんぱう)：「三国志」第39話のタイトルに使われており、「空高く吹き荒れる風」という意味



威徳天満宮で



ビジターセンターの大鏡

松浦武四郎誕生地保存会よりのお知らせ

5月15日に総会が開催され、27年度の事業報告・会計報告がなされました。また、誕生地の整備が始まる為、平成28年度の事業はなされない旨の説明がありました。尚、整備がすすめられた後の、平成30年2月に公開可能となる予定です。

松阪偉人顕彰団体協議会よりのお知らせ

<1>総会の報告

平成28年4月23日(土)松阪市産業振興センター3階において、平成28年度定期総会が71名出席のもと開催されました。

総会では、高島会長の挨拶の後、来賓として竹上真人松阪市長、東教育長の挨拶があり、各団体の代表が団体の紹介をされました。

引き続き大喜多副会長が議長をつとめられ、平成27年度事業報告・決算報告、役員選出、平成28年度事業計画・予算計画について説明があり、全て承認されました。

また、総会後に東竹川家13代当主である竹川裕久氏による講演がありました。テーマは「勝海舟を支えた射和の商人たち」で伊勢商人や榎田川流域の商人・特に竹川竹斎、竹口信義、国分信親の3兄弟について話され、勝海舟の幕末から明治にかけての動きと3兄弟との関わりや支援した内容など詳しく解説して頂きました。



挨拶する高島会長



挨拶する5団体の代表



記念講演の竹川裕久氏

<2>第2回「松阪の偉人たち」展予告

昨年に続き開催しますので、多くの方の来場をお願いします。

期間：8月31日(水)～9月4日(日)、10時～16時(最終日は15時まで)

開催場所：松阪市文化財センター ギャラリー(第2・第3)会場

入場は、無料です。

※松阪の偉人として展示される人物は、次の人達です。(予定)

蒲生氏郷、松浦武四郎、大谷嘉兵衛、角谷七郎兵衛、矢土錦山、原田二郎、東畑精一他

※友の会としては、武四郎の生涯の功績と共に、友の会活動の内容を展示します。

原田二郎87回忌法要に役員が参列！！

公益財団法人原田積善会から、エゾヤマザクラの案内看板設置や武四郎の和歌の碑設置に際して助成金を戴いた関係で、命日の5月5日の法要に参加しています。

原田家の菩提寺である松阪市新町の樹敬寺(浄土宗)で厳かに営まれ、友の会からは役員5名が参加しました。

原田二郎は嘉永2(1849)年10月10日に伊勢の松阪城下(現在の松阪市殿町)で生まれ、明治6年に大蔵省に入省、第七四銀行(横浜銀行の前身)頭取を歴任。大正9(1920)年に私財(1020万円)を拠出し原田積善会を設立し、以来運用益で多くの団体に助成金を贈っている。昭和5(1930)年5月5日に逝去。



原田二郎のお墓

【記念館よいのお知らせ】

☆武四郎講座のご案内 ※下記は予定ですので、変更になる場合があります

8月14日(日)10:00～ テーマ：武四郎の蝦夷地調査 講師：山本命主任学芸員

9月11日(日)10:00～ テーマ：本草学者西村広休と松浦武四郎 講師：小玉道明氏

※友の会が主催します。

10月9日(日)は、小野江地区ふれあいフェスタ開催のため講座をお休みします。

※ご注意ください。また、知り合いで武四郎講座に来られている方に、お知らせください。

☆企画展示のご案内

◆テーマ：武四郎と和歌 7月18日(月)まで

松浦武四郎はその生涯で多くの和歌も詠みました。武四郎が詠んだ和歌に関する資料を展示し、歌人としても活躍した武四郎の姿を紹介します。

◆武四郎の蝦夷地調査 7月20日(水)～9月19日(月)まで
幕末に六度に及ぶ蝦夷地探査を行った武四郎の姿を紹介します。

◆世にも稀なる蝦夷屏風 9月21日(水)～11月20日(日)まで
六曲一双の屏風の表裏に武四郎宛の書簡や蝦夷地に関する資料が張り付けられた他に類をみない蝦夷屏風について説明します。一昨年から昨年にかけて修復され初公開となりました。

【友の会よいのお知らせ】

◆友の会活動展示(三雲ほっとギャラリー) 7月1日～7月28日

◆「谷川土清の会」との交流会

9月24日(土)13:30～15:30 参加人数は15名。

谷川土清旧宅及び周辺の反古塚、土清のお墓等の説明をして頂いた後に、交流会をします。8月に募集します。詳しくは役員に聞いてください。

◆今年は、秋に大杉谷方面へ紅葉や山並みを巡るハイキングを実施する予定です。